

## 平成27年9月～平成28年8月の活動ピックアップ！

このコーナーでは、平成27年9月から平成28年8月までの活動のうち、主なものをピックアップしてご紹介します。

### 第31回総会及び記念講演会

【開催日】平成28年4月19日（火）

【開催地】松山市（松山全日空ホテル）

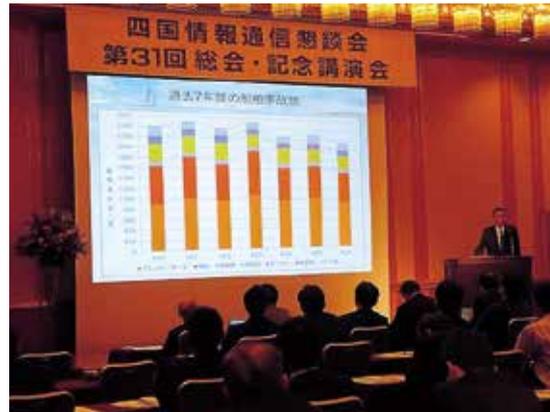
【参加者】総会120名（会員のみ）、記念講演会125名（非会員含む）

第31回総会では、事務局から提案された平成27年度の事業報告、収支決算報告及び会計監査報告、平成28年度の事業計画案及び収支予算案について審議され、いずれも満場一致で承認されました。

その後、平成27年度調査研究活動の成果報告が実施され、会員委託調査研究2件（（一社）まちテレ、弓削商船高等専門学校）の発表がありました。



第31回総会 会長あいさつ



調査研究活動の成果報告

その後、総会記念講演会として、東京大学大学院情報学環の特任教授である石川 雄章氏の「インフラ維持管理とICTの可能性」と題する講演が行われました。

企業の先進的な研究や自治体が行う直営点検などの様々な事例をご紹介いただき、インフラ分野におけるICTが持つ幅広い可能性について講演いただきました。



石川講師による記念講演会

## 創立30周年記念行事

＜愛媛会場＞ 四国地域情報化連携サミット  
～地域情報化推進団体との連携強化～

【開催日】平成27年10月20日（火）  
【開催地】ホテルサンルート松山 芙蓉の間（松山市）  
【参加者】67名

本サミットの冒頭に、四国情報通信懇談会の設立当初から当会の運営委員長及び会長を多年にわたり歴任されてきた現顧問の田崎 三郎氏（愛媛大学名誉教授）への功績に特別表彰が授与されました。

その後、田崎顧問による「ENIACからIoTへ」と題した特別講演が行われ、「四情懇の30年を振り返って、ICTを有効活用するには地域の関係者の連携が大切である」旨の提案がありました。

最後に、四国情報通信懇談会の運営委員長である愛媛大学大学院理工学部 准教授 都築 伸二氏をコーディネーターとして、パネラーに公益財団法人e-とくしま推進財団 常務理事 後藤 英与氏、かがわ情報化推進協議会 会長 本田 道夫氏、愛媛県IT推進協会 会長 小林 真也氏、地域情報化事業導入検討会 会長 清水 明宏氏により「地域情報化推進団体にとっての地方創生とは」、「地域課題の解決に必要な地域連携とは」等に関するトークセッションを行いました。



田崎顧問への特別表彰



特別講演の様子



トークセッション

## <香川会場> 地方創生とICT ～輝く女性からの提言～ かがわ情報化推進協議会情報化セミナー

【開催日】平成27年11月6日（金）

【開催地】高松市（e-とぴあ・かがわ BBスクエア）

【参加者】65名

本セミナーでは、基調講演として総務省地域情報化アドバイザーの（株）ワイズスタッフ 代表取締役 田澤 由利氏から「テレワークが、女性の生き方を変える！地域を変える！～ICTを活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方～」について講演した後、かがわ情報化推進協議会 副会長の佃 昌道氏をコーディネーターとして、メロディ・インターナショナル（株）CEO 尾形 優子氏、株式会社CEK/株式会社sorani 代表取締役 水本 規代氏、NPO法人子育てネットひまわり 代表理事 有澤 陽子氏、映画監督、脚本家、百十四銀行営業統括部 香西 志帆氏をパネラーとして、「輝く女性」、「地方創生」、「ICT」をキーワードにパネルディスカッションを行いました。



基調講演の様子



パネルディスカッション

## <徳島会場> 地域課題を解決する地域アプリ・アワード!!

【開催日】平成27年12月6日（日）

【開催地】徳島市（とくぎんトモニプラザ）

【参加者】55名

「地域課題を解決する地域アプリ」として、参加教育機関の四国大学から「S・E・A・T」、高知高専「よさこいナビ」、香川高専「RE:TAS-農業日誌自動生成システム-」、弓削高専「上島・神社一エール」、新居浜高専「おへんロード!」と題されたアプリ機能や使い方の発表をいただき、審査の結果、最優秀賞には、演舞チームのリアルタイム位置表示や、演舞情報通知アプリを発表した高知高専、優秀賞には、だんじりや神社のスタンプラリー、担ぎ手を募集する掲示板などを提案した弓削高専、審査員特別賞に四国大学によるバス利用者へのバス座席情報を提供するアプリが表彰されました。

また、地域アプリ開発についてのトークセッションとしてCode for Tokushimaから（株）ラボ 代表取締役の坂東 勇気氏、Code for DOGOの兼久 信次郎氏による特別講演が開催されました。



地域アプリの発表



アプリ開発トークセッション

## 【4】四情懇の活動

### ＜高知会場＞ 「高知県の魅力を情報発信」 ～ブロガー・イケダハヤト氏のトークショー～

【開催日】平成28年2月25日（木）  
【開催地】高知市（高知新聞放送会館 高新文化ホール）  
【参加者】56名

平成26年6月から高知へ移住し、プロブロガーとして高知の魅力を情報発信しているイケダハヤト氏を紹介する取材番組放映の後、同氏による高知県の魅力を情報発信する手法等についてのトークショーを行いました。

地域の課題を発信して、課題解決のために多くの人から意見を得る、高知発展に向けて「仕事を生み出す起業家育成」「へき地の空き家、土地活用」「地ビール作りで税収増」などといったキーワードを交えての講演の後、参加者からの「教育環境に必要なインターネット環境」「移住の要件」といった質問に答えるフリーディスカッションを行いました。

講演後の情報交流会においても、同氏と様々な分野の参加者が意見交換を行い交流を深めることができました。



トークショーの様相



講師を囲んでの情報交流会

## 地域情報化研修会

### 1. クラウドサービスを活用する実践的研修会

【開催日】平成27年9月3日（木）（高松会場）、9月4日（金）（松山会場）、  
9月17日（木）（徳島会場）、9月18日（金）（高知会場）  
【開催地】高松市、松山市、徳島市、高知市  
【参加者】84名（4会場の合計）

本研修会は、サイボウズ（株）社長室から社長室長の松村 克彦氏（高松会場・松山会場）、デジタルビジネスプロデューサーの中村 龍太氏（徳島会場・高知会場）を講師に迎え、クラウドサービスの総論、同社のクラウドサービスの概要と活用事例の説明の後、参加者が持参したパソコン、スマホやタブレットを使って実際にアクセスして写真等をアップロードするクラウドサービスの実体験を行い、理解を深めることができました。



クラウドサービスの体験研修

## 2. ビジネス・行政人材育成ワークショップ ～新事業企画創出の手法を学ぶ～

【開催日】平成28年1月22日（金）  
【開催地】高松市（e-とぴあ・かがわ BBスクエア）  
【参加者】13名

本研修会は、かがわ情報化推進協議会との共催で、地方創生に必要な「事業企画創出能力」の育成を図ることを目的として、株式会社富士通ラーニングメディア 飯田 哲也氏を講師に招き「地域の活性化」を課題として新事業を創出するワークショップを開催し、参加者はデータ分析による提言からどのように事業を企画創出するかのプロセス、手法を体験しました。



人材育成ワークショップの様相

## 3. 災害対応、事業継続計画と テレワークのための情報セキュリティ対策セミナー

【開催日】平成28年7月13日（水）  
【開催地】高松市（株）四国総合研究所  
【参加者】46名

本セミナーでは、はじめに（株）四国総合研究所 電子技術部長 白方博教氏から「情報通信システムにおける災害対策対応とコスト削減の両立～事業継続対策と情報セキュリティ強化～」と題して同研究所での取組事例を紹介いただき、次に、NEC ネットズエスアイ（株）キャリア・パブリックソリューション販売推進本部の担当部長 渡辺 信博氏から「在宅テレワーク環境とセキュリティについて」と題して、同社で試行運用したテレワーク等の取組事例を講演、総務省からは情報流通行政局情報流通振興課情報セキュリティ対策室課長補佐の道方 孝志氏が「総務省のサイバーセキュリティ政策動向」としてサイバー防御演習等について説明していただきました。

講演の後、少人数のグループに分かれて、総合研究所施設内での農業用（栽培環境）モニタリングシステムや会場内に展示された四国総合研究所の地すべり災害モニタリングシステム等の研究事例及びNEC ネットズエスアイ社のテレワーク等システム概要についての個別紹介をいただき、参加者からの質疑応答も交えて、参加者はより理解を深めることができました。



研修会での講演の様相



（株）四国総合研究所の事例紹介

# ICT研究交流フォーラム

## 1. 第15回技術セミナー

【開催日】平成27年9月30日（水）  
【開催地】高松市（香川大学 幸町キャンパス）  
【参加者】84名

本セミナーは、「スマートメーター等に関する技術セミナー」と題して開催しました。

講演は、株式会社四国総合研究所 電子技術部主席研究員 阿部 素久氏が「スマートメーターへの無線マルチホップ通信等の適用研究について」を、三菱電機株式会社 系統変電システム製作所電力流通システム部スマートメーターシステム課副課長 井上 俊宏氏が「スマートメーターの通信方式の技術動向について」を、株式会社東芝社会インフラシステム社 電力流通システム事業部グリッドソリューション推進部スマートメーターシステム技術部参事 神田 充氏が「スマートメーター通信システムについて」を、富士通株式会社 スマートシティ・ソリューション統括部シニアエキスパート 多田 尚人氏が「スマートシティの取組」について、elDesign株式会社代表取締役、一般社団法人エネルギー情報センター代表理事 坂越 健一氏が「新電力事業の現状と運営のポイント」について講演いただきました。

参加者は、スマートグリッドの核となるスマートメーターに関する最新の技術動向やスマートコミュニティの構築に向けた取組等について理解を深めることができました。



スマートメーター等に関する講演

## 2. 海洋クラウドに関する技術勉強会

【開催日】平成27年10月27日（火）  
【開催地】今治市（来島海峡海上交通センター）  
【参加者】30名

本技術勉強会は、クラウドコンピューティング技術を活用し、小型船舶の海難事故の未然防止に役立てられないか検討するため、海洋クラウドに関する最新の技術動向や、船舶の安全運行に必要な情報提供と航行管制の現状について、理解を深めることを目的として開催しました。

勉強会では、「小型船舶の事故の未然防止の取り組みの現状と問題提起」と題して弓削商船高等専門学校教授 長尾 和彦氏から、「もうそこにある海洋クラウド～安全・安心・確実を海にも～」について有限責任事業組合エーアイエス・ライブ・ジャパン瀬戸内オフィス 小川 兼司氏から、「海洋クラウドへの挑戦と取組み」について日本無線株式会社関西支社海外ソリューション技術部部长 鈴木 寿一氏から講演いただきました。

来島海峡海上交通センターの業務概要について同センター次長の浜岡 洋介氏から説明をいただき施設見学の後、コーディネーターとして愛



海洋クラウド技術勉強会の模様

媛大学大学院理工学部准教授 都築 伸二氏、講師及び来島海峡海上交通センター安全対策官 田中 学氏、運用  
管制官 藤井 浩太郎氏をパネリストとしたパネルディスカッションを行いました。

### 3. ICTを活用した農作物管理制御技術に関する勉強会

【開催日】平成27年12月8日（火）  
【開催地】徳島市（スタンシステム株式会社 川内事業所）  
【参加者】18名

本勉強会は、農業分野でのICTを活用した様々な取組について、最新の技術情報や研究成果を発表いただきました。

最初に、昭和電工株式会社事業開発センターグリーンイノベーションプロジェクトリーダー 荒 博則氏が「植物工場市場の動向と将来性について」を講演いただき、次にスタンシステム株式会社代表取締役副社長 眞鍋 厚氏による「LED植物工場の苺苗の自動栽培システムについて～ビッグデータを活用した自動栽培レシピ開発の取り組み～」の講演の後、同社の植物工場施設を見学し、最後に徳島大学農工商連携センター准教授 宮脇 克行氏が「LED植物工場栽培技術に関する最新の研究について」を講演いただきました。

参加者は、栽培環境の最適化により生産性の向上を図る等、農業分野でのICT活用に最新の技術情報や研究成果について理解を深めることができました。



農作物管理制御技術勉強会の模様

### 4. 第16回技術セミナー

【開催日】平成28年1月29日（金）  
【開催地】松山市（株式会社愛媛CATV）  
【参加者】90名

本技術セミナーは、4K・8Kに関する技術セミナー及び4K撮影・編集workshop発表会として、コンテンツ部会との共同で開催しました。

はじめに、NHK放送技術研究所テレビ方式研究部部長 池田 哲臣氏が「4K・8K放送の技術動向」について、次に株式会社愛媛CATV常務取締役 白石 成人氏が「4K時代の映像制作技法とケーブルテレビの挑戦～4Kをむつかしく考えない！～」と題して講演しました。

次に、4K撮影・編集workshop発表会として、愛媛大学 総合情報メディアセンター教育デザイン室、愛媛大学メディアサポーターズ映像部、河原デザイン・アート専門学校からの発表をいただいた後、最後に国立研究開発法人情報通信研究機構テストベッド研究開発推進センターテストベッド構築企画室専門調査員 鷹取 耕治氏から「新世代通信網テストベッド（JGN-X）について」ご説明いただき、4K・8Kの最新の技術動向や4Kの撮影・編集体験から見えてきた課題や解決方法等について考えました。



4K・8K技術セミナーの模様

## 5. 第17回技術セミナー

【開催日】平成28年6月30日（木）  
【開催地】松山市（愛媛大学メディアホール）  
【参加者】70名

本技術セミナーは、「第一次産業×ICTに関する技術セミナー」～ドローン・IoT利活用による有害生物対策とエコシステム～と題して開催しました。

はじめに四国で実施されている第一次産業分野に関する戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）による研究開発について、愛媛大学南予水産研究センター准教授 清水 園子氏が「養殖現場と連携した双方向『水産情報コミュニケーションシステム』による赤潮・魚病対策技術の開発」、愛媛大学植物工場研究センター副センター長・農学部教授 有馬 誠一氏が「ICT利用による情報化農業確立のための害虫発生モニタリングシステムの開発」を説明いただきました。

次に、第一次産業分野でのICTによる地域課題の解決に資する研究開発として、国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センターワイヤレスシステム研究室主任研究員 小野 文枝氏が「ICT有害鳥獣対策活用の実証実験結果について」、愛媛県農林水産研究所企画新品種戦略室主任研究員 菊池 隆展氏が「鳥獣害対策における情報通信技術（ICT）の活用」を、NECソリューションイノベータ株式会社西日本支社第二ソリューション事業部マネージャー 橋岡 孝氏が「高品質果実生産新技術の導入によるカンキツブランド化推進のための産地支援ICT基盤」、株式会社パルソフトウェアサービス営業部チームリーダー 曾根 博一氏が「ICTで害獣被害を観光資源へ」について、講演いただきました。

最後に、愛媛大学大学院理工学研究科准教授 都築 伸二氏をコーディネーターとして講師の皆様をパネリストに、ドローン・IoT利活用による有害生物対策とエコシステムに関するパネルディスカッションを行い、有害な鳥・獣・虫・微生物と、経済活動との共存を図るためのエコシステムについて、ICT利活用の観点から議論しました。



パネルディスカッションの様相

# コンテンツ部会

## 1. 映像制作研修会

### (1) 学校法人土佐高等学校の映像制作支援

【開催日】平成27年9月26日（土）、10月10日（土）、11月7日（土）、11月19日（木）

【開催地】高知市（学校法人土佐高等学校）

【参加者】87名（4回の合計）

本研修会は、映像コンテンツを利活用するための人材の育成、地域活動の発展と郷土愛の醸成などを目的として開催しました。

講師には、テレビ高知映像 総合プロデューサーの尾崎 泉氏と、同社CMディレクターの横田 準也氏をお迎えし、具体的な撮影・編集方法やカメラワークなどについて、プロならではのテクニックなどを交えて説明いただきました。

土佐高等学校の生徒たちは、終始熱心に講師の話に聞き入り、講師のアドバイスを参考にしながら地域や学校を紹介する映像作品を制作しました。



土佐高等学校での映像制作支援の様相

### (2) 愛媛県立松山南高等学校砥部分校の映像制作支援

【開催日】平成28年1月28日（木）、3月17日（木）

【開催地】愛媛県伊予郡砥部町（愛媛県立松山南高等学校砥部分校）

【参加者】32名（2回の合計）

本研修会は、愛媛県立松山南高等学校砥部分校が取り組んでいる砥部町の過疎対策をテーマとした映像制作活動を支援するために開催しました。

講師には、日本放送協会松山放送局 放送部専任部長の松本 創太郎氏をお迎えし、番組制作の専門家の視点から、視聴者の立場を考えたストーリー展開などについて説明いただきました。

生徒たちは、講師の助言を取り入れながら砥部町の広田地域の民話や名産品、地域の魅力をアニメーションで紹介する作品を制作しました。



松山南高等学校砥部分校での映像制作支援の様相

### (3) 4 K 撮影・編集ワークショップ

【開催日】平成27年12月16日（水）～平成28年1月26日（火）  
【参加団体】愛媛大学 総合情報メディアセンター教育デザイン室  
愛媛大学 メディアサポーターズ映像部  
河原デザイン・アート専門学校

本ワークショップは、4 K の映像を制作する上での映像素材の選択や、撮影・編集での技術面の課題を探し出すため、これまで2 K での映像制作に携わってきた人たちに実際に4 K を体験してもらう機会として開催したもので、参加した3団体は4 K カメラや編集ソフトなどを活用して、6作品を作成しました。

本作品は、1月29日（金）の「4 K ・8 K に関する技術セミナー」において上映され、各グループの代表者が、「4 K はピントがシビア」、「青がきれいに表現できる」、「撮影には三脚が必要」など、4 K 映像作品の制作にあたっての感想や苦労した点などを発表しました。



4 K 撮影・編集のワークショップ

## 2. 四国コンテンツ映像フェスタ2015表彰式と四国コンテンツセミナー in 高知

【開催日】平成28年1月20日（水）  
【開催地】高知市（高知市文化プラザかるぼーと）  
【参加者】67名

「四国コンテンツ映像フェスタ2015」の表彰式では、最優秀賞にアマチュア部門から遼寧師範大学 影視芸術学院の「美味しい四国」、プロ・セミプロ部門から須崎市立須崎中学校/よさこいケーブルネット株式会社の「すさきがすきさPV」の2作品、優秀賞にアマチュア部門（一般作品）から愛媛県立今治西高等学校1年放送部の「島に響け、伝統の音」、アマチュア部門（ワンショット作品）から四国中央市役所 四中CM組の「特産宣隊しこちゅ〜」、プロ・セミプロ部門（一般作品）から佐川印刷株式会社の「Discover Ehime Japan」の3作品が選ばれました。また、特別賞として宿毛市立片島中学校3年の「率先避難者たれ」他5作品が選ばれ、受賞者には白石 成人審査委員長（株式会社愛媛CATV 常務取締役）から表彰状が渡され、会場において作品が上映されました。

引き続き開催されたコンテンツセミナーでは、「地域コンテンツの効果的な発信で、四国をより元気に」をテーマに、2名の講師からご講演いただきました。

まず、株式会社ティー・ワイ・オー 専務取締役の早川 和良氏から、「地域の魅力を映像で伝えよう」と題し、地域の魅力を映像で伝えるには、それをどう語るかのストーリーのチカラと興味を抱かせる映像のチカラが必要であるとの説明がありました。

続いて、株式会社RCCフロンティア 制作・技術本部長兼制作部長



受賞者の皆様



コンテンツセミナーでの講演の様

(株式会社中国放送) 三村 千鶴氏から、「映像の効果的な発信でイキイキ地域づくり」と題して、魅力あるコンテンツをどう創り出し、地域の活性化に結び付けるのかについて講演していただきました。

### 3. 四国コンテンツシンポジウム in 徳島

【開催日】平成28年7月8日(金)

【開催地】徳島市(あわぎんホール(徳島県郷土文化会館))

【参加者】50名

本シンポジウムは、コンテンツの利活用により、四国への観光客誘致、地域産業の海外展開、地域経済の活性化等をさらに促進するため、映像コンテンツを海外発信するうえで必須となる権利処理の概要と、海外展開の取組事例について学ぶ機会とするため開催しました。

はじめに、一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構(BEAJ)事務局次長の渡辺 圭史氏から、「海外展開における著作権戦略の基礎」と題して、これまでのご経験を踏まえた説明とアドバイスをいただきました。

続いて、株式会社テレビ新広島 業務推進局コンテンツ営業開発部の森 星嘉氏より、「ローカル局発海外発信ビジネスの取り組みと課題」と題し、ローカル局において積極的にチャレンジされている海外発信事業の取組についてご紹介いただきました。

最後に、四国放送株式会社 編成局 テレビ編成部長の武知 浩史氏、同社報道技術局 報道情報センター部長の芝田 和寿氏から「テレビメディアと連動事業で効果的に地域産業の海外展開を支援～伝統文化『藍染』を中心としたテレビ番組の活用で地域事業活性化～」と題して、平成27年度に四国放送が台湾で実施した、放送コンテンツの海外展開事業について報告いただきました。



シンポジウムの模様